

ST-5
#19.69

Birth Racing Project

Press release - 2015. 05.23-24



Race Report



Super Taikyu 2015 Series Round-2 / Sugo

(2015.05.23-24)

BRP★J' SRACING 2台のフィット3は、69号車がクラス2位そして19号車は、痛恨のゴール5分前のリタイアで魔物の住む菅生戦を終える。

BRP★J' SRACINGは2015年5月23日～24日にスポーツランド菅生で開催された「スーパー耐久シリーズ第2戦 菅生」において、69号車がクラス2位を獲得そして19号車はゴール5分前に車両トラブルが発生し痛恨リタイアで、文字通り魔物が住む杜のサーキット菅生でのレースを終えました。

【5月21日(木)フリー】天候:晴れ 路面:DRY

今季よりフィット3の2台体制で参戦しているBRP★J' SRACINGは、3年連続シリーズチャンピオン獲得を目指してレースウィークの木曜日からテスト走行を開始しました。天気に恵まれて2台共にテストメニューを消化し順調なレースウィークをスタートしました。

【5月22日(金)公式フリー】天候:晴れ 路面:DRY

昨日のテスト走行データをベースに更に、公式フリー走行の3本で明日から始まる予選・決勝レースに向けたセットアップを進めます。今季より2台のフィット3をなった為に、2つの異なるセットアップを同時にテストする事により、セットアップのスピードが2倍以上となり非常に効率が上がる体制が整いました。昨日に続き2台共に予定通りのテストメニューを消化して、明日の予選レースに臨みます。

ST-5
#19.69

Birth Racing Project

Press release - 2015. 05.23-24

BRP
BIRTH RACING PROJECT

【5月23日(土)公式予選】天候:晴れ 路面:DRY

いよいよ公式予選が始まりました。19号車はAドライバーの古宮選手がアタックを開始して1' 40.386でクラス3番手を獲得し、続くBドライバーの奥村選手も果敢にアタックをし、1' 40.121を叩き出し、合算で予選クラス3番手のポジションを獲得する事ができました。69号車もAドライバーの大野選手からアタックを開始し、1' 39.679でクラス1番手を獲得し、続くBドライバーNg Charlsも1' 39.673の好タイム合算で予選ポールポジションを獲得して、決勝レースをチーム1番手・3番手からのスタートとなりました。



【第2戦スポーツランド菅生ST5クラス予選結果】

(19号車)

Aドライバー:古宮 正信 コース:ドライ タイヤ:スリック 1' 40.386 クラス3位
Bドライバー:奥村 浩一 コース:ドライ タイヤ:スリック 1' 40.121 クラス3位
Cドライバー:新垣 元 コース:ドライ タイヤ:スリック 1' 42.102 クラス3位

(69号車)

Aドライバー:大野 尊久 コース:ドライ タイヤ:スリック 1' 39.679 クラス1位
Bドライバー:Ng Charls コース:ドライ タイヤ:スリック 1' 39.673 クラス2位
Cドライバー:梅本 淳一 コース:ドライ タイヤ:スリック 1' 40.976 クラス2位

1位 No.69 BRP★J' SRACINGフィット3(GK5) 3' 19.352
2位 No.2 ホンダカーズ野崎with CUSCO&BOMEX FIR(GK5) 3' 19.770
3位 No.19 BRP★J' SRACINGフィット3(GK5) 3' 20.507
4位 No.19 ピースMS制動屋SPM大川ENGフィット2(GE8) 3' 23.535
5位 No.33 東伸★RAYS★μ★WAKOS★Vitz 3' 24.352
6位 No.213 WAKO'S APP 菅野自動車 Vitz(NCP91) 3' 25.964
7位 No.17 DXLアラゴスタNOPROデミオSKY-D(DJ5FS) 3' 31.046



【5月24日(日)決勝】天候:晴れ 路面:DRY

スタート直後から3台のフィット3がダンゴ状態で周回を重ねます。2号車・69号車・19号車はピットタイミングや、SCのタイミングで順位を入れ替えて、手に汗握るレース展開を続け終盤19号車が首位に立ちそのまま、チェッカーを受けるシナリオが頭を過ぎりましたが、最後に大きなクラッシュが発生し、長いSCが入りそれに2号車の最後のドライバー交代のタイミングがピッタリはまり、更に19号車はゴール直前の5分前にフロントハブボルトの熱害による断裂により左タイヤが飛び、そのまま1コーナーでストップしてしまい、リタイアとなりました。69号車も2号車に詰め寄る事が出来ずにクラス2位でチェッカーを受けました。

【第2戦スポーツランド菅生ST5クラス決勝レース結果】

1位	No.2	ホンダカーズ野崎with BOMEX(GK5)	3:02' 00.172
2位	No.69	BRP★J' SRACINGフィット3(GK5)	3:02' 13.551
3位	No.19	ピースMS制動屋SPM大川ENGフィット2(GE8)	3:01' 32.013
4位	No.17	DXLアラゴスタNOPROデミオSKY-D(DJ5FS)	3:02' 04.397
5位	No.213	WAKO'S APP 菅野自動車 Vitz(NCP91)	3:02' 59.505
6位	No.33	東伸★RAYS★μ★WAKOS★Vitz	3:01' 28.286

リタイア No.19 BRP★J' SRACINGフィット3(GK5) 2:55' 30.737



ST-5
#19.69

Birth Racing Project

Press release - 2015. 05.23-24

BRP
BIRTH RACING PROJECT

【コメント】

チーム代表兼ドライバー：奥村浩一

菅生には魔物が住むと良く言われていますが、今年の菅生は正にその魔物に翻弄されたレースとなりました。3時間という比較的短いレース時間に関わらず、SC導入の回数が多くそのタイミングをうまくつかみ序盤から中盤までは19号車は見事なレース展開を見せ、首位を走りましたが残りゴールまで5分の所で、1コーナーの進入時に左ハブボルトが熱害により断裂してタイヤが外れてしまい、そのままグラベルで車両を止めて、痛恨のリタイアという結果となりました。

69号車も最後まで善戦しますが、菅生の魔物を見事に味方につけた2号車には詰め寄る事ができずに、クラス2位でレースを終えました。

チームとしては5年ぶりの車両トラブルによるリタイアという事で、大きなショックを受けましたが、気持ちをしっかり切り替えて、このデータを生かして次戦の長丁場8時間の富士戦に向けて準備を進めております。この場を借りまして日頃多大なご支援・ご声援を頂いておりますスポンサーの皆様・ファンの皆様に厚くお礼を申し上げます。

次戦では2台揃って良い結果をご報告できるようしっかり戦って参ります。



ST-5
#19.69

Birth Racing Project

Press release - 2015. 05.23-24



■2015 年 BRP スーパー耐久プロジェクトパートナー



順不同



BIRTH RACING PROJECT
www.brp.gr.com